

# 平成23年度 住民懇談会の報告

町民の皆様は、町の1年間の事業の成果と、今後の運営方針をご説明させていただくとともに、日頃の町政に対するご意見を伺うための住民懇談会を、10月25日から10月30日までの間に、西山保育園、本郷小学校、落合小学校、境小学校、コミュニティ・プラザの町内5ヶ所の会場で開催し、延べ115名（職員除く）の町民の皆様にご参加いただきました。

各会場での意見・質疑の中から主なものをご報告いたします。（重複したご意見は割愛させていただきます）

## ◎有害鳥獣対策の取り組み状況について

**Q** 被害が発生した際に、もっと迅速に駆除の体制が取れないか。

**A** まず職員が現地に何う事を徹底しています。また、駆除については猟友会の皆様のご協力をいただき対応しており、柵による侵入防止に併せ、檻への誘い込み、罠・銃器による捕獲を組み合わせて実施しております。人間的な問題もあり、必ずしも町民の皆様のご期待に添えていない部分もあるかと思いますが、限られた人員の中で最善を尽くしておりますのでご理解をお願いします。

## ◎ペットの飼い方等の指導の徹底について

**Q** ペットの飼い方につき、最近

マナーを守れない人が増えているが、罰則を設けることはできないか。

**A** ペットの飼い方については、全町より多くの方からの苦情をいただいています。罰則を設けるには条例の制定が必要になりますが、適用の際は被害の特定も必要であり、現状ではなかなか難しい面があります。

飼いが特定できず、被害が深刻な場合は、町が飼い主に直接指導できる場合もありますので、ご相談ください。

## ◎入笠山の植栽について

**Q** 御所平峠の花畑の植栽について、町の考え方を聞きたい。

**A** 昔の美しい入笠山に戻すという考えで整備を進めています。ご意見として人為的な整備が目につくとのこと指摘をいただきましたが、基本的な考えは在来の植生の再生という趣旨で行っています。なるべく自然のまま再生して行きたいとは考えておりますが、手を入れないと保護出来ない部分もあるので、一定の人為的な整備についてはご理解をお願いいたします。



## ◎パノラマの運営について

**Q** 地域の雇用と商業振興のため

にも、今後も積極的な運営を推進してもらいたいが、今後の方針を聞きたい。

**A** ご理解に感謝いたします。観光及び産業振興のため、継続して積極的に事業に取り組んでまいります。

## ◎森林整備の推進について

**Q** 間伐などの森林整備を更に推進してもらいたいが、今後の整備計画はどうなっているのか。

**A** 事業についての補助要件の見直しがあり、切捨て間伐が認められなくなったことから、整備が大きく停滞することになりました。現在基準の見直しなどを県に要望しています。町では地元の皆様のご協力をいただきながら、更に積極的に整備を推進してまいります。

## ◎放射能汚染における給食食材の安全性について

**Q** 放射能汚染における小学校の給食の安全性と、現在の町の対応を聞きたい。

**A** 現在の対応としては食材の納入業者と綿密な連絡を取り、汚染のない安全な食材のみを納入させています。また産地についてはHPで公表しています。調理の直前の食材の放射線を測定するため、食品用の線量測定機器の整備を進めています。全国的に需要が高くなる見込みです。機器が整備されるまで、薬物を中心に県の検査機関などに食材の検査を委託することも検討しています。



### ◎子育てについて

Q 現在の子育て環境などについて、町の考えを聞きたい。

A ライフスタイルの変化などから未満児保育のニーズが高まっています。ニーズに対応したサービスの提供に心がけて行きますが、行政だけで子育て環境を整える事は困難です。現在協働にご理解をいただいている団体などのお力をお借りし、子育て全体の啓蒙などにも取り組んでいきたいと考えています。



### ◎落合小あと土地利用について

Q 落合小のあと土地利用の方向性は。また小学校が避難場所に指定されているが今後どうなるのか。

A あと土地利用の検討委員会を立ち上げるため、現在委員を公募しています。落合小学校は災害時の二次避難所に指定されており、そのような施設である事を前提にあつた土地利用についての議論を進めます。

### ◎すすらん町の運行について

Q もつと利用者の利便を考えた運行ができないか。

A 運行時間や便数は、利用者アンケートや、利用者数調査の結果などを基に運営委員会

で審議し、効率などを考慮し決定しています。現在運行そのものは商工会にお願いしておりますが、利用者の便向上について、町も一緒に考えて行きます。

また、今後実施するアンケートについては、地元区に結果を公表します。

### ◎地域の防災について

Q 町の防災への対応は十分か。また区から独自の避難指示をしてよいか。

A 地域防災の要は地元消防団です。今後震災時の弱者対策を進める上でも消防団の協力が重要です。消防団との連携を、町の防災対策の中心に据えて、今後も取り組んでまいります。各集落の防災の整備などについては、まだ不十分な部分もあるかと思いますが、町内の均衡をとりながら対応を進めているところで、ご理解をお願いいたします。

避難指示については、役場に集まる各種の災害に関わる情報を総合的に判断し、指示を発令しますが、地域の中で危険が迫った場合、区独自の判断で行動していただくこともあります。防災の同報無線が聞き取り

難しい集落への対応も現在進



めております。

### ◎河川内支障木除去について

Q 河川内(釜無川)のアカシアの除去について、進捗状況を聞きたい。

A 河川管理者(長野県)と協議を進めています。管理者の財政上の事情もあり、整備に至らない状況です。今後も関係機関に働きかけ、早期整備を目指します。

### ◎町外からの転入者へ、区の入入について

Q 条例などにより、転入者に必ず集落に加入をしようという事はできないか。

A 転入の届出の際に、加入についてをお願いをし、区長さんにも転入についてのご案内をさせていただいております。条例を定め強制的に加入いただくことは、転入者側だけでなく、受入側の集落にも様々な事情があることからできません。町では、今後も加入していただくよう転入者に働きかけていきますので、引き続き区の対応をお願いします。

### ◎下水道の自然流下の促進について

Q 災害を考えると下水道は自然流下が望ましいと思う。町の整備方針を聞きたい。

A 地形の制約や、費用対効果などの理由でマンホールポンプを使用する方法が採られています。その後の整備等で自然流下が可能になった箇所

もあり、現在出来るところから改修の計画を進めています。

### ◎公共工事の告知等について

Q 工事の案内や安全管理を徹底してもらいたい。町の指導の状況はどうか。

A 担当の監督員が指導をしておりますが、町として更に指導を徹底します。

### ◎財政の健全化について

Q 負債を減らした具体的な方法は何か。

A 主なものとしては、スキー場施設の債務につき、住民懇談会や町議会でも議論をいただき、町の基金より約十億円の繰上償還をしたことなどです。

### ◎告知放送の加入における個人負担について

Q 告知放送を受信するためLCVに加入する際、条件により高額な工事費が掛かる場合があるが、町で整備費の負担ができないか。

A 「LCV」はケーブル放送のため、住宅がある場所によっては引込みが高額な工事費が掛る事があります。しかし、現在町が費用を負担することは考えておりません。

### ◎富士見中学校正面から県道間の道路改良について

Q 現在の計画の進捗状況を聞きたい。

A 地元区よりご要望をいただき、一部地形測量を行ったところで、現在はそのような工法が取れるかを検討中で、方針が決定したら区へご相談

にあがります。

### ◎都市計画道路について

Q 都市計画道路の整備を推進すべきと考えるが進捗はどうか。

A 当初11路線の都市計画道路が計画されましたが、時代の変化も有り、計画の見直しが必要になっていきます。継続すべきものは継続するものとし、現在北通り線の先線と、県道の立沢・富士見停車場線の2路線につき整備の必要性やその具体的な方法などにつき検討を進めています。その他の路線についても見直しを行っています。

### ◎学校給食の主食の炊飯方法について

Q 富士見中学校の委託による炊飯は味が悪いので、自校炊飯を実施してもらいたい。町の考えはどうか。

A 具体的にどのような味が悪いのかについて調査し、調査の結果を踏まえ、どのような対応が出来るかを検討します。

その他として、観光に係る道路の整備、町の定住促進施策についてのご質問をいただきました。

沢山の貴重なご意見ありがとうございました。

皆様から寄せいただいたご意見を参考に、これからも、より良い町づくりを進めてまいります。